カトリック河原町教会だより
2018年3・4月

“主の復活”を待ちのぞみ、四旬節をともに過ごす

教皇フランシスコ「四旬節メッセージ」に聞く

無関心さと、自分で何でもできるという思い上がりを克服するための一つの方法として、この四旬節を、教皇ベネディクト十六世が示したように、心をはぐくむとき(回勅『神は愛』31参照)とすることを皆さんにお勧めしたいと思います。あわれみ深い心は弱い心ではありません。あわれみ深くなりたい人は皆、強く揺るぎない心、誘惑者を退け、神に開かれた心をもっています。聖霊に動かされることを受け入れる心、さらには兄弟姉妹に対する愛の道を歩む心です。それはつまり、貧しい心、すなわち自分の貧しさに気づき、自分を他者のためにささげる心なのです。

兄弟姉妹の皆さん。この四旬節の間、「わたしたちの心を、み心にあやからせてください」と主にともに祈りましょう。そうすれば、わたしたちは、強固であわれみ深く、細やかで寛大な心、自分の中に閉じこもることもない、無関心のグローバル化に翻弄(ほんろう)されない心をもつことができるでしょう。

この四旬節の歩みが、すべての信者と教会共同体にとって実り豊かなものとなるよう祈ります。 〈教皇フランシスコの四旬節メッセージ(2016年)から引用〉

2018年 過越の聖なる3日間
(日没から日没までを一日と数える)

◆3月29日(木) 19:00
「聖木曜日」(主の晩さん) 夕べのミサ

◆ 3月30日(金) 19:00
「聖金曜日」(主の受難)

◆ 3月31日(土)
「聖土曜日」(大安息日)
19:00 復活の主日　復活徹夜祭

◆ 4月1日(日) 7:00・10:30・14:00
復活の主日　日中のミサ (英語ミサ)

◇ 四旬節中、毎週金曜日の18時から、
聖堂において「十字架の道行」があります。

永遠の贖(あがな)いを見つめて

洛東ブロック担当司祭　菅原 友明 神父

キリストは、御自身の血によって、ただ一度聖所に入って永遠の贖いを成し遂げられたのです。
(ヘブライ人への手紙9章12節)

四旬節は、キリストの十字架を見つめて歩む季節です。キリストは私達のために、お苦しみを受けて、血を流されて、十字架につけられて、死にました。この血が、私達の罪を贖いました。

自分のために命を捧げてくれた人がいた。記憶の彼方に葬り去られていたその事実を思い出した時、私達の生き方は必ず変わるはずです。忘れていた間は、感謝もなく、自分の命を当たり前のように生きていた。でも、実は、私の命のために死んでくれた人がいた。その犠牲となった命と引きかえに、今の私の命がある。誰もが、いつかきっと、その事実を思い出します。この忘れてしまった事実を、十字架のキリストを見つめるほど、思い出せるようになります。

私達は、ビデオカメラで撮影できるようなことしか、「事実」だと認めません。でも、本当に大切なことは、肉の目には見えないところで起こった「事実」の方です。罪という漢字は「目に非(あら)ず」と書きます。本当に起こった事実が心の目に見えていないことが罪なのです。この見えなくなってしまった事実が、十字架のキリストを見つめるほど、見えるようになります。

私のために、イエス・キリストが犠牲となって、血を流して、十字架につけられて死んだという事実。この贖いによって、私達が聖なる者とされたのだという事実。この事実を思い出せるように、この事実が見えるように、ひたすら十字架につけられたイエス・キリスト、その永遠の贖いを見つめて、この四旬節の日々をお捧げいたしましょう。

※ 四旬節にあたり、「ヘブライ人への手紙」9～10章の黙想をお勧めします。

和やかに「ぶどうの会発足10周年 新年会」を開催

厳しい寒さが和らんだ日差しのもと、1月21日（日）六階ホールにてぶどうの会の新年会が開かれ、55名の方が参加しました。いつも励ましてくださる一場神父の挨拶と祈りから始まり、新春にふさわしいお弁当をいただきながら、爆笑連続のキッチン亭蝶味（川口眞子氏）の落語を聞き、初代代表の岡田久美さんのリードで「キリストはぶどうの木」「しあわせなかた マリア」「ちいさなひとびと」「いのち」を合唱しました。大評判の美味しい善哉やくじ引きで盛り上がり、楽しい新年の時を共に過ごしました。

温かい教会を目指し、一人ひとりを大切にする神様の愛に溢れた共同体にふさわしいぶどうの会発足10周年の今年の新年会。あいにく参加できなかった方もおられましたが、多くの方に支えられ、本当に幸せな楽しい10年間でした。これからも一場神父の指導のもと、和やかな会が続くことを祈りつつ、神様に心から感謝した一日となりました。（ぶどうの会世話人）

一場神父の挨拶

役員・越知さんの挨拶

キッチン亭蝶味さんの落語

落語を楽しんで

早弓さんの司会

岡田さんのリード（伴奏：牧さん）で全員で聖歌の合唱

「ぶどうの会」ご案内

ぶどうの会はどなたでも自由に参加できる集いです。例会は月に1回で、一場神父を囲んで聖書の学びや、奉仕活動を通じてメンバー同志の交流を深めています。（2018年度代表：浅田和子、早弓恵美子）

●**例会** 第3日曜日10:30ミサ後　●**初金の集い** 第1金曜日13:30
●**ミニバザー** 年1回　●**作品作り** 第2、第4金曜日13:00
●**奉仕活動** ①毎月第3、第4日曜日のお茶サービス②聖ヨゼフ聖肢園、希望の家、のぞみの園での奉仕活動③教会行事への協力と奉仕

河原町教会総会を開催

1月28日10時半のミサ後、ヴィリオンホールにおいて2018年度河原町教会総会が開催されました。

総会は菅原神父の挨拶とお祈りで始まり、昨年の会計報告、行事報告に続き、2018年度の会計予算、予定行事などの説明がありました。また新聖堂建立50周年記念の特別献金と行事についても報告がなされ、議案はすべて承認されました。

また、今後の課題である会館建て替えと聖堂の免震工事に関しても、役員から現時点での進捗状況と今後の方向性に関して説明がなされました。（編集委員）

広報部から「司教座聖堂絵葉書」作成のお知らせ

～新しい教会聖堂絵葉書が完成しました～

司教座聖堂絵葉書(8枚セット)の写真は、元広報部長である嶋﨑賢児氏によって撮影され、先月新たに完成したものです。絵葉書として、またお知り合いの方への教会紹介のプレゼント等としてお役立てください。ご希望の方は3階事務室までお問い合わせください。

また、「都の聖母小聖堂」の絵葉書セットも在庫がありますのでご利用ください。

～よくある質問～　過越の聖なる三日間と復活とは？

週の最初の日が「主の日」と呼ばれ、キリストの復活を祝う根源の祝日として、一週間の中心であるように、キリストの受難と復活を記念する聖なる過越の三日間は典礼暦年の頂点となっています。この三日間は、十字架につけられ、葬られ、復活されたキリストの「聖なる三日間」であり、それは「主の晩さんの夕べのミサ」から始まって、復活主日の晩の祈りまでの全過程をさし、受難と十字架を通して、死から生命へ移られるキリストの過越の神秘を祝う三日間です。

主の晩さんの夕べのミサ：　キリストが聖体、ミサ聖祭、司祭職の秘跡を制定した最後の晩さんの記念を行います。ミサの中では任意の洗足式と聖体安置式があり、具体的な神の愛としての聖体と兄弟愛を思い起こさせます。

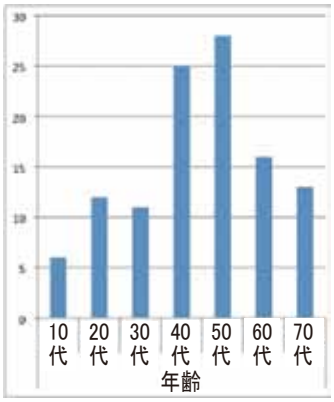
主の受難：　キリストの御受難御死去の記念日です。キリストの死を黙想するとともに、十字架の勝利を賛美するために、十字架の顕示の後に、十字架の礼拝式が行われます。なお聖金曜日と聖土曜日は主がご死去し、墓に安置された日であるという古来の伝統に基づき、この両日にミサは行われません。

復活の聖なる徹夜祭：　古来の伝統に基づき、今夜は神のために守る徹夜とされています。参列者はあかりをともして主の帰りを待つことをあらわすために「光の祭儀」(第一部)があり、それに続いて聖なる教会は、神が始めからご自分の民のために行われた偉大なわざをしのびつつ、また神のことばと約束に信頼しつつ徹夜を行い(第二部、「ことばの祭儀」)、やがて復活の日が近づき、洗礼によって生まれた新しい教会の成員(第三部、「洗礼式」)とともに、主が死と復活を通して私たちのために準備された食卓に招かれる「感謝の典礼」(第四部)が行われます。

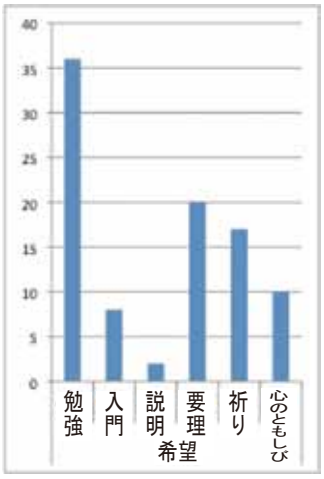
(カトリック中央協議会HPから引用)

「復活後にマグダラのマリアに現われたキリスト」
アレクサンドル・アンドレイェヴィチ・イワノフ画

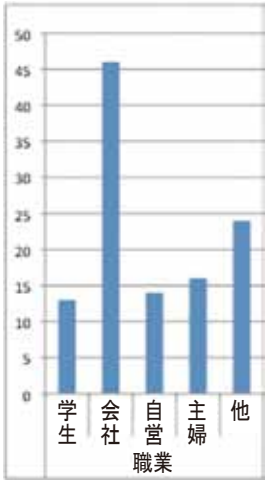
2017年「クリスマス市民の集い」
アンケート集計から（回答者数113名）



[図1]



[図2]



[図3]

◆[図1]から、クリスマス市民の集いの参加者の数を年齢層別に表したものです(アンケート回答者のうち、男性は37名、女性は76名でした)。

◆[図2]からはキリスト教への関心について推測できます。キリスト教を勉強してみたいと思っている人は36名、入門講座などでの学び希望者は28名などです。

◆[図3]は、職業別の参加者数を示します。

(アンケート集計:李家隆美)

「ザビエル訪れ会」のこと

ザビエル訪れ会代表:李家隆美

ザビエル訪れ会は、「クリスマス市民の集い」でのアンケート回答者や、高齢のため教会に来づらい信徒を訪問し、教会とのつながりを深めることを目的に、使徒的活動をめざす教育部所属の一つのグループです。この会は古く、すでに30年以上の歴史があります。10年前には12名の男性が共に活動していましたが、現在のメンバーはその内の80歳以上の3名だけです。細々ですが、しっかりと継続しています。

初めて教会へ来られた方々を続けて教会へ招く働きかけは、多くの人とキリストの慈愛（恵みのパン）を分かち合いたいという思いからです。また、かつては教会活動の中心的存在であった方々も、高齢化などにともなって教会に足を運ぶことが難しくなられ、その中には我々が気付かぬまま帰天された方もたくさんおられます。私たちの訪問は、兄弟姉妹として命ある限り教会とのつながりを確かに分かち合いたいとの思いからであり、たとえミサに参加することが出来なくても、「教会はいつもあなたのことを思っています」という主の共同体としての思いを伝えたいとの願いから行っています。また今後、新しい活動として、受洗後教会へ来なくなった方々の訪問も始めたいと考えています。

このようなザビエル訪れ会の活動ですが、もし参加してみたいとお考えの方はどなたでも大歓迎です。思いをひとつに活動してくださる方を、私たちはいつもお待ちしています。(詳細は事務室までお問い合わせ下さい)

◇　2018年 3月～5月の行事予定　◇

（予定は変更になる場合があります）

月	日	曜日	行　事　予　定
3	4	日	［四旬節第3主日］河原町教会評議会3月例会 10:30ミサ後
	11	日	［四旬節第4主日］ブロック四旬節黙想会とミサ 10:00（伏見教会）
	17	土	［日本の信徒発見の聖母］
	18	日	［四旬節第5主日］ 一場神父霊名〈オスカル・ロメロ3/24記念日〉のお祝い 7:00ミサ
	25	日	［受難の主日］（枝の主日）　世界青年の日
	26	月	～28日　教区小学生侍者合宿
	28	水	教区聖香油ミサ 11:00
	29	木	［聖木曜日］（主の晩さん） 19:00ミサ
	30	金	［聖金曜日］（主の受難） 19:00ミサ（大斉・小斉）　聖地のための献金
	31	土	［聖土曜日］（大安息日）　［復活の主日］復活の聖なる徹夜祭 19:00
4	1	日	［復活の主日］ 日中のミサ 7:00・10:30（ミサ後親睦パーティー） 14:00（英語ミサ）
	8	日	［復活節第2 主日］［神のいつくしみの主日］ 子ども初聖体 10:30（ミサ後パーティー） 河原町教会評議会4月例会 10:30ミサ後　京都教区新信者のミサ 14:00
	9	月	［神のお告げ］
	15	日	［復活節第3 主日］
	21	土	福岡一穂神父・森田直樹神父司祭叙階銀祝 11:00（ミサ後祝賀会）
	22	日	［復活節第4 主日］　世界召命祈願の日
	28	土	洛東ブロック会議 14:00（桃山教会）
	29	日	［復活節第5 主日］教会美化デー
5	6	日	［復活節第6 主日］評議会5月例会 10:30ミサ後　世界広報の日
	13	日	［復活節第7 主日］［主の昇天］
	20	日	［聖霊降臨の主日］ 南部地区合同堅信式 14:00（北白川教会）
	27	日	［三位一体の主日］

2018年度洛東ブロック年間計画

1. 小学生から高校生までが集まる場を用意し、地球環境に関する意識を高める。青少年が集まれる場、ブロック合同の子どもとともに捧げるミサを企画する。
2. 近隣に住んでいる外国人の、ミサへの参加が増えていることに応えて、日本語学習などの機会を通して、多文化交流を進めていく。
3. ブロック合同で、四旬節黙想会、典礼学習会、平和祈願ミサと平和旬間講演会、病者のためのミサといった機会をもち、「いのち」を体験する。
4. 「ラウダート・シ」の学びから実践への展開として、いのちの尊厳を守り、人権を擁護し、世界平和のために取り組むブロック合同「いのち・平和・環境」部会の設置を目指す。

～「詩編」を読む～

あなたの天を、あなたの指の業を　わたしは仰ぎます。
月も、星も、あなたが配置なさったもの。
　そのあなたが御心に留めてくださるとは　人間は何ものなのでしょう。
　人の子は何ものなのでしょう　あなたが顧みてくださるとは。
神に僅かに劣るものとして人を造り　なお、栄光と威光を冠としていただかせ
御手によって造られたものをすべて治めるように　その足もとに置かれました。
　羊も牛も、野の獣も
　空の鳥、海の魚、海路を渡るものも。
主よ、わたしたちの主よ
あなたの御名は、いかに力強く
全地に満ちていることでしょう。（詩篇8・4～10）

河原町教会　ミサの時間

日曜日（主日のミサ）
7:00
10:30
＊英語ミサ 12:00（第2・4週）

月曜日	6:30	
火曜日	6:30	
水曜日	6:30	
木曜日	6:30	
金曜日		18:30
土曜日	6:30	18:30（主日のミサ）

信仰の学びのお知らせ

◇信仰入門講座◇

（1F集会室）

◇水曜日15:00・木曜日19:00・金曜日10:30の一場修神父入門講座は2/23で一旦終了しました。本年度講座は、4月下旬に開始予定です　※決まり次第お知らせします

金曜日19:15　村上透磨神父
金曜日17:30［洗礼準備講座］　菅原友明神父
土曜日17:30［洗礼準備講座］　菅原友明神父

※洗礼準備講座をご希望の方は教会事務室までご連絡ください

◇洛東ブロック信徒養成講座◇

【河原町教会】第1土曜日19:30～20:30　菅原 友明神父
【伏見教会】毎火曜日10:00ミサ後～11:30　一場 修神父
毎木曜日14:00　菅原 友明神父
【桃山教会】毎火曜日15:00　菅原 友明神父

◇南部地区信徒養成講座◇

（6F会議室/毎月1回水曜日）
大塚 乾隆神父「典礼を学ぶ」
3月 7日（水） 10:30～11:50
4月 4日（水） 10:30～11:50

◇『ラウダート・シ』読書会◇

（1F集会室/毎月2回第2・4木曜日）
14:00～15:30
指導：Sr. メリー・レベッカ・我部

◇主日の福音を読む集い◇

（3F・301号室）
毎週日曜日9:30～10:15

カトリック河原町教会だより　2018.3・4　　カトリック河原町教会広報部編集
〒604-8006　京都市中京区河原町三条上る下丸屋町423　担当司祭：一場 修
TEL：075-231-4785　FAX：075-211-8021　URL：http://CatholicKawaramachi.Kyoto